

ようこそ 長野県茅野市の

地域のお宝 あつめました



茅野市の統計

面積 266.59㎡
人口 55,423人
世帯数 23,374世帯
(調査日:2020年1月1日)

特徴 自然豊かな高原都市

八ヶ岳の西側の裾野に広がり、清涼な空気、広大な森林、豊富な地下水・湧水など豊かな自然に恵まれた地です。

食文化 味噌蔵・酒蔵がたくさん！

霧ヶ峰や八ヶ岳からの水・寒暖差・澄んだ空気に恵まれ、味噌・酒づくりに精進する蔵元があります。

暮らし 四季が豊かで 自然に寄り添う暮らし

里山や集落、田園地帯。春には山菜、夏は野菜、秋にはお米やキノコ。季節の恵みと共に生きる暮らしが今もあります。

観光 自然と共生する高原リゾート

夏はハイキングや避暑地として、秋は紅葉や温泉、冬はウィンタースポーツの観光客で賑わいます。

偉人 水問題を解決した養川の仕事

水不足に悩んでいた農地に用水を運ぶため、坂本養川は40年以上の歳月をかけ18本以上の水路を作りました。「養川堰(ようせんぜき)」と呼ばれ、現在も農業に欠かせない重要な水路となっています。



ようせんじい



歴史 縄文文化繁栄の地

八ヶ岳山麓の豊かな自然を舞台に5000年前、縄文文化が繁栄しました。

伝統 七年に一度の天下の大祭 御柱祭

7年目毎に行われる諏訪大社に伝わる神事。御柱祭の年は御柱一色となります。

標高 東京スカイツリーより 高い所に住んでいます

茅野市は市全体の標高が高く、一番低いところでも標高700m以上、高原の標高は1500mです。

気候 高い晴天率を誇り、夏は冷涼

1年を通して高い晴天率を誇り、降水量が少なく湿度の低い爽やかな気候です。

アクセス 東京から2時間で八ヶ岳の麓へ 新宿から約2時間、名古屋から約2.5時間という好立地。

郷土 伝統の保存食「凍み」の 郷土食材

真冬に特別寒い事を「凍みる(しみる)」と表現します。家庭では、豆腐や大根・餅などを外に吊ると夜に凍って、昼溶けてを繰り返して長期保存ができる凍みの食材となります。

産業 シェア全国一の棒寒天

冬の高原地帯の寒気を利用した天然棒寒天(角寒天)づくりは、長野県を代表とする地場産業であり冬の風物詩。

工業 暮らしを支える製造業

観光都市である一方、製造業に適した地域性があり工業も盛んです。